

勉強した日 月 日  
名前

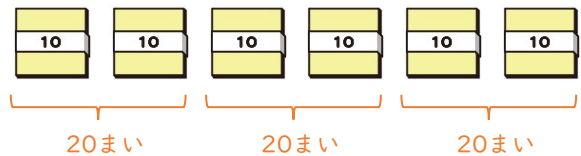


学習目安時間 15分

何十でわるわり算を考えましょう。

60まいの色紙を、1人に20まいずつ配ると、何人に分けられますか。

10をもとにしたわり算  
60÷20は、10をもにすると、  
60÷20= } 等しい  
6÷2= }



10まいのたば6たばを、たばずつ分けると、人に分けることができる。

(式)  ÷  =

答え  人

ポイント

10をもとにすると、1けた÷1けたの計算で考えることができます。



1 次の計算をしましょう。

1 40÷20

2 90÷30

3 80÷20

4 60÷30

5 100÷20

6 200÷50

2 次の計算をしましょう。

1 360÷60

2 490÷70

3 540÷90

4 720÷80

5 450÷50

6 630÷90

勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 15分

何十でわる計算のあまりを考えましょう。

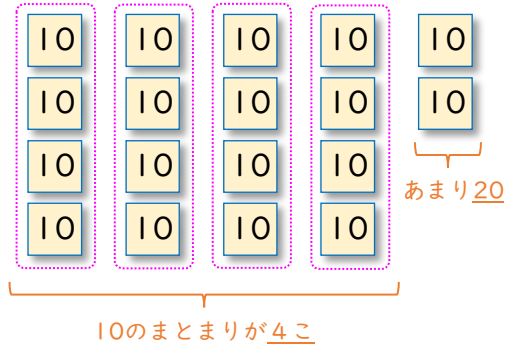
180÷40の計算をしましょう。

10の何こ分で考えると

180÷40の商は

$$18 \div 4 = 4 \text{ あまり } 2$$

となり4ですが、あまりの2は、10が2こなので、式は次のようになります。



(式)  ÷  =  <sup>商</sup> あまり  <sup>10×2</sup>

ポイント

180÷40と18÷4の商は4で同じですが、あまりは10×あまりの数になり、180÷40=4あまり2とはならないので注意しましょう。



1 次の計算をしましょう。

1 50÷20

2 80÷30

3 60÷50

4 70÷40

5 90÷20

6 80÷60

2 次の計算をしましょう。

1 110÷20

2 270÷60

3 500÷90

4 360÷50

5 710÷80

6 800÷90



勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 15分

4

わり算の筆算 (2)

(2けた) ÷ (2けた) の筆算を考えましょう。

46 ÷ 12を筆算で計算しましょう。

12) 46  
48 ひけない  
かりの商が大きすぎた

12) 46  
12に3をかける  
12 × 3 = 36  
1小さくする

12) 46  
36  
46から36をひく  
46 - 36 = 10  
あまり

(式)  ÷  =  あまり       けん算 12 × 3 + 10 = 46

ポイント

- 見当をつけた商が大きすぎたときは、商を1ずつ小さくしていったり、正しい商を見つけましょう。



1 筆算で計算しましょう。

1 58 ÷ 18

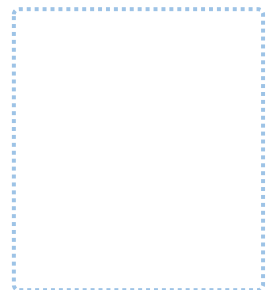
2 65 ÷ 12

3 94 ÷ 32

2 長さが82cmのテープから、15cmのテープをできるだけ多く切り取ります。15cmのテープは何本できて、何cmあまりますか。

式

答え ( )



2けたでわるわり算の筆算

5

わり算の筆算 (2)

勉強した日 月 日  
名前



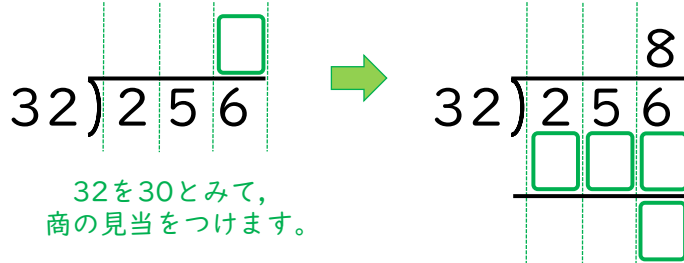
学習目安時間 20分

(3けた) ÷ (2けた) の筆算を考えましょう。

★  $256 \div 32$

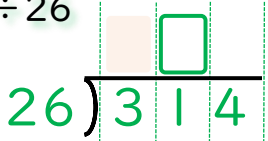


256は32の10倍より小さいから商は1けた。一の位の商がたつね。

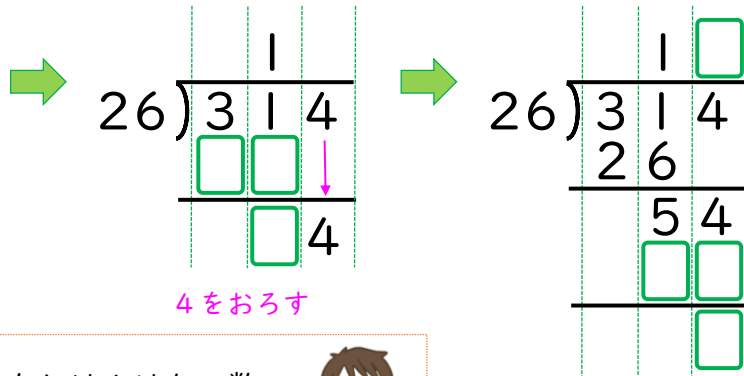


32を30とみて、商の見当をつけます。

★  $314 \div 26$



$3 \div 26$ は百の位に商はたちません。  
 $31 \div 26$ で十の位に1をたてます。



4をおろす

一の位の計算ををする。  
 $54 \div 26 = 2$ あまり2

ポイント

・商のたつ位置をきめたら、あとは1けたの数でわる計算と同じように計算をくり返します。



1 筆算で計算しましょう。

①  $168 \div 21$

②  $568 \div 47$

③  $832 \div 64$

2 学校に384人の子どもがいます。1グループを32人ずつに分けると、何グループできますか。

式

答え

( )

勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 20分

大きな数のわり算の筆算を考えましょう。

★  $3792 \div 28$

$$\begin{array}{r} \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

3÷28は千の位に商はたちません。  
37÷28で百の位に1をたてます。

$$\begin{array}{r} 1 \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{28} \\ 99 \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

十の位の計算をする。  
99÷28で十の位に3をたてます。

$$\begin{array}{r} 13 \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{28} \\ 99 \\ \underline{84} \\ 152 \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

一の位の計算をする。  
152÷28で一の位に5をたてます。

★  $1824 \div 362$

$$\begin{array}{r} \square \\ 362 \overline{) 1824} \\ \underline{\square \square \square} \\ \square \square \end{array}$$

1÷362, 18÷362  
182÷362, で、千の位, 百の位, 十の位に商がたたない。



1 筆算で計算しましょう。

1  $1652 \div 48$

2  $5698 \div 37$

3  $972 \div 243$

4  $807 \div 158$

5  $2604 \div 124$

6  $4632 \div 254$

2けたでわるわり算の筆算

7

わり算の筆算 (2)

勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 20分

わり算をくふうして計算しましょう。

くふうして計算しましょう。

4500 ÷ 150 = 30

÷10 ↓ ÷10

÷ 15 = 30

👉 ×2 ↓ ×2

÷ 30 = 30

÷10 ↓ ÷10

90 ÷ 3 = 30

👉 わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても、商は変わらない。

等しい

5600 ÷ 800 =

÷  ↓ ÷

56 ÷ 8 =

ポイント

6000 ÷ 800

(両方の数を100でわることと同じ)

わられる数とわる数の0を同じ数ずつ消すことができる。

あまりは消した数だけ0をつける。

800) 6000  
5600  
400

1 わり算のきまりを使って、次の計算をしましょう。

- ① 300 ÷ 25
- ② 400 ÷ 25
- ③ 7500 ÷ 50
- ④ 1650 ÷ 150
- ⑤ 3500 ÷ 700
- ⑥ 12万 ÷ 6万
- ⑦ 6300 ÷ 800
- ⑧ 600 ÷ 250
- ⑨ 27000 ÷ 20000

2 25000円で、1こ800円のケーキをできるだけたくさん買います。ケーキは何こ買えて、何円あまりますか。

式

答え ( )

2けたでわるわり算の筆算

8

わり算の筆算 (2)

勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 25分

1 次の計算をしましょう。

1  $84 \div 21$

2  $78 \div 25$

3  $378 \div 42$

4  $864 \div 24$

5  $680 \div 21$

6  $508 \div 55$

7  $2550 \div 25$

8  $6125 \div 30$

9  $1345 \div 122$

2 長さが32m40cmの紙テープがあります。これを24cmずつ切って、短いテープを作ります。

1 短いテープは、全部で何本できますか。

式

答え ( )

2 できた短いテープを12本つかって、大きな輪かざりを作ります。輪かざりはいくつできて、テープは何本あまりますか。

式

答え ( )



勉強した日 月 日

名前



学習目安時間 30分

# 9

## わり算の筆算 (2)

1 次のわり算をしましょう。

1  $1080 \div 40$

2  $8005 \div 39$

3  $9000 \div 43$

2  $\square$  にあてはまる数を ( ) に書きましょう。

1  $800 \div \square = 23$  あまり 18 ( )

2  $\square \div 45 = 20$  あまり 8 ( )

3  $2580 \div \square = 12$  あまり 24 ( )

3 はじめに、ボールを12本ずつ小さな箱につめ、次に、その箱を10箱ずつ大きなだんボールにつめます。1440このボールをすべてつめるには、何まいのだんボールが必要ですか。

式

答え

4  $\square$  にあてはまる数を書きましょう。

1 
$$\begin{array}{r} \square \\ 24 \overline{) \square 6} \\ \underline{9 \square} \\ 0 \end{array}$$

2 
$$\begin{array}{r} \square 4 \\ \square 5 \overline{) 8 \square 5} \\ \underline{70} \\ 14 \square \\ \underline{\square \square 0} \\ 5 \end{array}$$

3 
$$\begin{array}{r} 1 \square \square \\ \square 2 \overline{) 33 \square 3} \\ \underline{3 \square} \\ \square \square 3 \\ \underline{12 \square} \\ 15 \end{array}$$

勉強した日 月 日  
名前



学習目安時間 30分

# 10

## わり算の筆算 (2)

1 次のわり算で、商が10か、10より大きくなるようにするには、□に0~9のどの数字を入れればよいですか。全部答えましょう。

1  $345 \overline{) 3 \square 2 5}$

2  $526 \overline{) 5 \square 4 2}$

( )

( )

2 次の問題に答えましょう。

1 38をある整数でわると、あまりが3になります。考えられる整数のうち、もっとも小さい数はいくつですか。

( )

2 45をある整数でわると、あまりが3になります。考えられる整数は全部でいくつありますか。

( )

3 25をある整数でわると、あまりが1になります。考えられる整数をすべてあわせるといくつになりますか。

( )

3 1, 2, 3, 4, 5のように連続する5つの整数があります。5つの整数の合計が140となる時、この5つの整数の中でいちばん小さな数はいくつですか。

答え ( )

4 次の■と▲には数字が入ります。次のわり算が成り立つとき、■に入るいちばん大きい数はいくつですか。

■ ÷ 48 = 25 あまり ▲

( )